



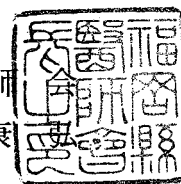
福岡県医師会 第 562 号 (地)

平成 16 年 6 月 18 日



各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師
会 長 竹 嶋 康



平成 16 年度院内感染対策講習会について

標記講習会が、別紙のとおり実施されとの通知が福岡県保健福祉部長よりありましたので、お知らせいたします。

なお、県内各病院には、政令市及び福岡県保健福祉部医療指導課を通じて直接通知されていますので、ご了解下さい。

記

1. 対象者

病院、介護老人保健施設等において従事する者で、相当の経験を有し施設長が推薦する者。

なお、相当の経験を有する者とは、以下の基準を満たす者をいう。

- 1) 医療現場において指導的立場にいる者。(部長、医長、師長等)
- 2) 施設における臨床経験が長い者。
- 3) 対策委員会メンバーである者。(これから対策委員会を設置しようとする考えのある施設も可)

2. 提出書類

1) 医師

講習会(医師)受講申込書	(別紙 1)	3 部 (内 2 部 コピー可)
施設長の推薦書(様式任意、要押印)		1 部

2) 看護師

講習会(看護師)受講申込書	(別紙 1)	3 部 (内 2 部 コピー可)
施設長の推薦書(様式任意、要押印)		1 部

3) 薬剤師

講習会(薬剤師)受講申込書	(別紙 1)	3 部 (内 2 部 コピー可)
施設長の推薦書(様式任意、要押印)		1 部

4) 臨床検査技師

講習会(臨床検査技師)受講申込書	(別紙 1)	3 部 (内 2 部 コピー可)
施設長の推薦書(様式任意、要押印)		1 部



3. 提出期限

平成16年7月2日（金） 必着

4. 申込先及び問い合わせ先

福岡県保健福祉部医療指導課（担当：医療指導係 松尾・守口）

〒812-8577

福岡市博多区東公園7-7

Tel 092-651-1111（内線3145）

5. その他

- 1) 講習会は定員の都合上、申し込んでも受講出来ない場合があります。
- 2) 各施設からの受講申込は、それぞれの職種について1名を限度とします。



16医指指第478号
平成16年6月14日

社団法人福岡県医師会長
社団法人福岡県病院協会会長
社団法人福岡県私設病院協会会長 殿
社団法人福岡県精神科病院協会会長
全国自治体病院協議会福岡県支部長

福岡県保健福祉部長
(医療指導課医療指導係)

平成16年度院内感染対策講習会（厚生労働省実施）について

本県の保健福祉行政の推進につきまして、平素から格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記のことについて、厚生労働省医政局長から通知があり、別紙「院内感染対策講習会実施要領」により実施されますのでお知らせします。

なお、各病院には、当課及び政令市から通知しておりますので、念のため申し添えます。

記

1 対象者

病院、介護老人保健施設等において医療に従事する者で、相当の経験を有し施設長の推薦する者。

なお、相当の経験を有する者とは、以下の基準を満たす者をいう。

- ・医療現場において指導的立場にいる者
- ・施設における臨床経験が長い者
- ・対策委員会メンバーである者（これから対策委員会を設置しようとする考えのある施設も可）

2 提出書類

職 種	提 出 書 類	提 出 部 数
医 師	講習会（医師）受講申込書（別紙1）	3部（内2部コピー可）
	施設長の推薦書（様式任意、要押印）	1部
看護師	講習会（看護師）受講申込書（別紙1）	3部（内2部コピー可）
	施設長の推薦書（様式任意、要押印）	1部
薬剤師	講習会（薬剤師）受講申込書（別紙1）	3部（内2部コピー可）
	施設長の推薦書（様式任意、要押印）	1部
臨床 検査 技師	講習会（臨床検査技師）受講申込書（別紙1）	3部（内2部コピー可）
	施設長の推薦書（様式任意、要押印）	1部

3 提出期限

平成16年7月2日（金） 必着

4 申込先

〒812-8577

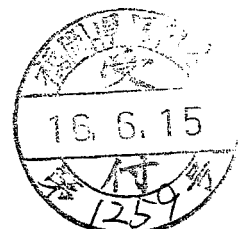
福岡市博多区東公園7番7号

福岡県保健福祉部医療指導課（担当 医療指導係 松尾、守口）

TEL 092-651-1111 内線 3145

5 その他

- (1) 講習会の定員の関係で、申し込んでも受講できない場合があること。
- (2) 各施設からの申込みは、それぞれの職種について1名を限度とする。

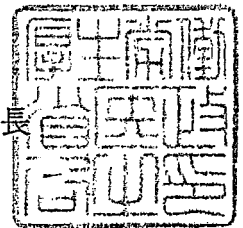




医政発第 0607001 号
平成 16 年 6 月 7 日

各都道府県知事 殿

厚生労働省医政局長



平成 16 年度院内感染対策講習会について

標記について、院内感染対策の一環として、医療施設等に勤務する医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師を対象に、院内感染対策について理解を深めることを目的とした講習会を別添「院内感染対策講習会実施要領」により実施することとしたので通知する。

ついては、各医療機関等に本講習会の趣旨を十分周知するとともに、受講希望者の推薦について、貴職において取りまとめの上、平成 16 年 7 月 9 日（金）までに当局指導課長あて提出願いたい。

なお、受講地については、別記のとおり都道府県ごとに地区を限定したので念のため申し添える。

また、今年度より独立行政法人化した独立行政法人国立病院機構の施設（旧国立病院・療養所）については貴職より通知願いたい。が、厚生労働大臣開設の国立高度専門医療センター（ナショナルセンター）及び国立ハンセン病療養所については別途通知したのでご了承願いたい。

別 添

院内感染対策講習会実施要領

1. 目 的

近年、MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）などの耐性菌の増加や末期がん患者、高齢者などの易感染症患者の増加などから院内感染症が注目をされている。院内感染対策としては、病院環境の適切な管理と医療機関で働く者全員の理解ときめ細やかな対応が必要であり、特に医療従事者がMRSA感染症、ウイルス性肝炎等の院内感染の予防と対応の方法について十分に理解していることが大切である。このため、医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師を対象として施設内感染対策に関する理解を深めるよう講習会を実施し、院内感染対策を推進することを目的とする。

2. 対象者

病院、老人保健施設等において医療に従事する者で、相当の経験を有し施設長の推薦する者。

3. 受講者の推薦及び決定

受講者は、都道府県及び厚生労働省医政局国立病院課（以下「都道府県等」という。）が前項に定める対象者のうちから院内感染対策の確保上効果の期待できる者を選考し、別紙（1）による受講者申込書を2部作成の上、厚生労働省医政局長に推薦するものとする。厚生労働省医政局長は、都道府県等から推薦のあった者のうちから受講者を決定し、都道府県等に通知するものとする。

4. 研修事業実施者

厚生労働省の委託により、医師、看護師に関しては社団法人日本感染症学会が行い、薬剤師に関しては社団法人日本病院薬剤師会、臨床検査技師については日本臨床微生物学会がそれぞれ実施することとする。

5. 講習期間、講習会会場及び受講定員

別紙（2）のとおり

6. 講習内容

別紙（3）の「講習内容」を標準とする。

7. 受講経費

受講料は徴収しない。また、受講者の受講地への旅費、滞在費及び宿泊費については受講者側の負担とする。

8. その他

受講するために必要な筆記用具等は受講者が持参するものとする。なお、宿泊施設については受講者において準備するものとする。

院内感染対策講習会(医師)受講申込書

都道府県名 ()

ふりがな			大正・昭和		男・女	
受講者氏名			生年月日	年 月 日 (歳)		
受講者住所	(〒 -) (TEL)					
所属施設	施設名	(TEL)				
	所在地	(〒 -)				
	病床数	一般 床	療養 床	結核 床	精神 床	感染症 床
卒業	学校名				年 次	昭和・平成 年 月
医師免許	医籍登録番号				登録年月日	昭和・平成 年 月 日
施設での役職					診療科	
施設での臨床経験年数		年 か月			所属学会	
院対 内 策 委 員 会	設置状況	有・無		委員会での役割		
	設置年月日	昭和・平成 年 月 日		第1回開催日	昭和・平成 年 月 日	
	これまでの開催回数	回		直近開催日	昭和・平成 年 月 日	
備 考						

※受講申込者の方へ

各地区において定員が決まっており、【受講者選考基準】により受講者を決定しています。

受講の可否については、都道府県等より追って通知することになっており、受講可能者へは受講決定通知書を送付いたしますので、講習会当日は必ず受講決定通知書を持参して下さい。

院内感染対策講習会(看護師)受講申込書

都道府県名 ()

ふりがな			大正・昭和		男・女	
受講者氏名			生年月日	年 月 日 (歳)		
受講者住所	(〒 -) (TEL)					
所属施設	施設名	(TEL)				
	所在地	(〒 -)				
	病床数	一般 床	療養 床	結核 床	精神 床	感染症 床
卒業	学校名				年 次	昭和・平成 年 月
看護師免許	名簿登録番号				登録年月日	昭和・平成 年 月 日
施設での役職					配属診療科	
施設での臨床経験年数		年 か月				
院対 内策 委員 会 感 染 会	設置状況	有 ・ 無		委員会での役割		
	設置年月日	昭和・平成 年 月 日		第1回開催日		昭和・平成 年 月 日
	これまでの 開催回数	回		直近開催日		昭和・平成 年 月 日
備 考						

※受講申込者の方へ

各地区において定員が決まっており、【受講者選考基準】により受講者を決定しています。

受講の可否については、都道府県等より追って通知することになっており、受講可能者へは受講決定通知書を送付いたしますので、講習会当日は必ず受講決定通知書を持参して下さい。

院内感染対策講習会(薬剤師)受講申込書

都道府県名 ()

ふりがな			生年月日		大正・昭和		男・女	
受講者氏名					年 月 日 (歳)			
受講者住所	(〒 -) (TEL)							
所属施設	施設名	(TEL)						
	所在地	(〒 -)						
	病床数	一般 床	療養 床	結核 床	精神 床	感染症 床	ICU有無	有・無 (床)
卒業	学校名					年 次	昭和・平成 年 月	
薬剤師免許	名簿登録番号					登録年月日	昭和・平成 年 月 日	
施設での役職						業務内容		
施設での勤務年数		年 か月						
院 内 感 染 会	設置状況	有 ・ 無		委員会での役割				
	設置年月日	昭和・平成 年 月 日		第1回開催日		昭和・平成 年 月 日		
	これまでの開催回数	回		直近開催日		昭和・平成 年 月 日		
備 考								

※受講申込者の方へ

各地区において定員が決まっており、【受講者選考基準】により受講者を決定しています。
 受講の可否については、都道府県等より追って通知することとなり、受講可能者へは受講決定通知書を送付いたしますので、講習会当日は必ず受講決定通知書を持参して下さい。

院内感染対策講習会(臨床検査技師)受講申込書

都道府県名 ()

ふりがな			大正・昭和		男・女	
受講者氏名			生年月日	年 月 日 (歳)		
受講者住所	(〒 -) (TEL)					
所属施設	施設名	(TEL)				
	所在地	(〒 -)				
	病床数	一般 床	療養 床	結核 床	精神 床	感染症 床
卒業	学校名				年 次	昭和・平成 年 月
技師免許	名簿登録番号				登録年月日	昭和・平成 年 月 日
施設での役職					配属部署	
施設での勤務年数		年 か月				
院内 策 委員 会	設置状況	有 ・ 無		委員会での役割		
	設置年月日	昭和・平成 年 月 日		第1回開催日		昭和・平成 年 月 日
	これまでの開催回数	回		直近開催日		昭和・平成 年 月 日
備 考						

※受講申込者の方へ

各地区において定員が決まっており、【受講者選考基準】により受講者を決定しています。

受講の可否については、都道府県等より追って通知することとなっており、受講可能者へは受講決定通知書を送付いたしますので、講習会当日は必ず受講決定通知書を持参して下さい。

平成16年度院内感染対策講習会
 <講習期間、講習会会場及び受講定員(医師、看護師、薬剤師)>

地区	職種・定員	講習期間	講習会場	住所	電話番号
仙台	医師 (100名)	9月29日(水) 30日(木)	仙台市情報・産業プラザ 多目的ホール	〒980-6105 仙台市青葉区中央1丁目3番1号AERビル5・6階	022-724-1200
	薬剤師 (100名)	9月29日(水) 30日(木)	仙台市情報・産業プラザ 多目的ホール	〒980-6105 仙台市青葉区中央1丁目3番1号AERビル5・6階	022-724-1200
	看護師 (100名)	9月29日(水) 30日(木)	仙台市情報・産業プラザ 多目的ホール、セミナールーム2	〒980-6105 仙台市青葉区中央1丁目3番1号AERビル5・6階	022-724-1200
東京	医師 (100名)	9月11日(土) 12日(日)	東京女子医科大学 弥生記念講堂	〒162-8666 新宿区河田町8-1	03-3353-8111 (内線27151)
	薬剤師 (100名)	9月11日(土) 12日(日)	東京女子医科大学 弥生記念講堂	〒162-8666 新宿区河田町8-1	03-3353-8111 (内線27151)
	看護師 (100名)	9月11日(土) 12日(日)	東京女子医科大学 弥生記念講堂、講義室	〒162-8666 新宿区河田町8-1	03-3353-8111 (内線27151)
名古屋	医師 (100名)	9月25日(土) 26日(日)	名古屋市立大学病院 新病棟三階大ホール	〒467-8601 名古屋瑞穂区瑞穂町字川澄1	052-851-5511 (内線2847)
	薬剤師 (100名)	9月25日(土) 26日(日)	名古屋市立大学病院 新病棟三階大ホール	〒467-8601 名古屋瑞穂区瑞穂町字川澄1	052-851-5511 (内線2847)
	看護師 (100名)	9月25日(土) 26日(日)	名古屋市立大学病院 新病棟三階大ホール、講義室	〒467-8601 名古屋瑞穂区瑞穂町字川澄1	052-851-5511 (内線2847)
長崎	医師 (100名)	10月9日(土) 10日(日)	長崎大学医学部 記念講堂	〒852-8523 長崎市坂本1-12-4	095-849-7000 (内線2434)
	薬剤師 (100名)	10月9日(土) 10日(日)	長崎大学医学部 記念講堂	〒852-8523 長崎市坂本1-12-4	095-849-7000 (内線2434)
	看護師 (100名)	10月9日(土) 10日(日)	長崎大学医学部 記念講堂	〒852-8523 長崎市坂本1-12-4	095-849-7000 (内線2434)

(別紙2)

平成16年度院内感染対策講習会
＜講習期間、講習会会場及び受講定員(臨床検査技師)＞

地区	職種・定員	講習期間	講習会場	住所	電話番号
岡山	臨床検査技師 (150名)	10月22日(金) 23日(土)	地方職員共済組合岡山県職員会館 おかやま三光荘	〒703-8278 岡山県岡山市古京町1-7-36	086-272-2271
仙台	臨床検査技師 (150名)	11月 5日(金) 6日(土)	東北大学医学部 良陵(ごんりょう)会館	〒980-0873 宮城県仙台市青葉区広瀬町3-34	022-227-2721

(別紙 3)

平成 16 年度院内感染対策講習会講習内容 (医師)

- 1 血液媒介感染等
B 型肝炎、C 型肝炎、HIV 感染症等の予防体制、事故時の対応
- 2 院内感染関連微生物学
レジオネラ、バンコマイシン耐性腸球菌、結核、セラチア等のグラム陰性桿菌、その他の細菌、ウィルス等、検体採取上の注意、細菌検査結果の読み方、院内環境細菌検査等、国際的動向
- 3 院内感染対策 I
総論、諸外国の状況、手術創感染防止、滅菌、消毒法、環境整備、隔離、廃棄物処理等
- 4 院内感染対策 II
留置カテーテル及び三方活栓等の感染防止、易感染患者対策、交叉感染防止等、透析患者の感染防止、集中治療室における対策、新生児対策
- 5 重症急性呼吸器症候群 (SARS) 対策
総論、院内感染対策について等
- 6 院内感染関連法令
医療法、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、結核予防法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律等
- 7 院内感染の薬物療法
抗菌薬の安全使用について等
- 8 院内感染対策のシステム化
院内感染対策委員会、院内感染対策の進め方、院内サーベイランス、疫学概論、情報提供のしくみ、診療従事者等の教育訓練、マニュアルの策定、チームの組織化の実際、患者及びその家族等への説明について等
- 9 パネルディスカッション
質疑応答

(別紙3)

平成16年度院内感染対策講習会講習内容（看護師）

- 1 血液媒介感染等
B型肝炎、C型肝炎、HIV感染症等の予防体制、事故時の対応
- 2 院内感染関連微生物学
細菌、ウイルス等、検体採取上の注意、細菌検査結果の読み方、院内環境
細菌検査等、国際的動向
- 3 消毒及び滅菌の基礎と実際
滅菌方法、滅菌物の取扱い、消毒法、各種消毒薬の特徴と使用方法、滅菌
及び消毒における副作用
- 4 環境管理
清掃、病室環境の清浄化、寝具、リネン類の取扱い、マットレスの取扱い、
廃棄物処理等
- 5 重症急性呼吸器症候群（SARS）対策
総論、院内感染対策について等
- 6 院内感染関連法令
医療法、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、結核
予防法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律等
- 7 感染防止の実際
感染症の伝播阻止対策、易感染患者の取扱い、医療従事者の感染予防、手
洗い、日常手技の安全性の観点からの見直し、ヘパリン生食の調整・アルコ
ール綿の調整時の注意点
- 8 看護管理上の対応
院内感染症例情報の把握、感染患者の看護、院内感染対策委員会の機能、
院内サーベイランスの機能、感染制御ナースの役割等
- 9 パネルディスカッション
質疑応答

(別紙 3)

平成 16 年度院内感染対策講習会講習内容 (薬剤師)

- 1 血液媒介感染等
B 型肝炎、C 型肝炎、HIV 感染症等の予防体制、事故時の対応
- 2 病院感染に注意すべき微生物
レジオネラ、バンコマイシン耐性腸球菌、結核、セラチア等のグラム陰性桿菌、その他の細菌・ウィルス等について、細菌検査結果の読み方、院内環境細菌検査等
- 3 感染症と薬物療法
抗菌薬の安全使用及び管理について、抗菌薬の選択、薬物投与計画、血中濃度モニタリングの適応の実際について等
- 4 消毒法及び滅菌法
滅菌方法、滅菌物の取扱い、院内製剤と無菌調製、消毒法、各種消毒薬の特徴と使用方法、滅菌及び消毒における副作用
- 5 重症急性呼吸器症候群 (SARS) 対策
総論、院内感染対策について等
- 6 院内感染関連法令
医療法、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、結核予防法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律等
- 7 院内感染対策のシステム化
院内感染対策委員会、院内感染対策の進め方、院内サーベイランス、情報提供のしくみ、診療従事者等の教育訓練、マニュアルの策定、ICT と薬剤師業務
- 8 パネルディスカッション
質疑応答

(別紙 3)

平成 16 年度院内感染対策講習会講習内容 (臨床検査技師)

- 1 院内感染、今ここが危ない
耐性菌の現状、結核感染症の現状と対策、検査室の問題、医療器具・器材の消毒の問題点、針刺し事故時の問題点、ウイルス対策の現状、職員教育、学生教育・ワクチン接種、DPC 対応など感染対策における認識すべき問題点等
- 2 感染対策と検査室：これでいいのか検査部
これからの感染対策における検査室の果たすべき役割等
- 3 手指衛生管理と消毒薬の適正使用
実践的な手洗い、手指消毒、皮膚消毒、標準予防策、感染経路別予防策等
- 4 針刺し事故対策の実践 (血液媒体微生物)
基本的ワクチン接種、事故時の緊急処置と検査、事故後追跡調査、EPINet の活用法、血清検査室の役割等
- 5 アウトブレイク時の検査室対応の基本と実践 ―ワークショップ―
MRSA/MRDP/VRE などの耐性菌判定、治療薬アドバイス、結核、麻疹、風疹、水痘、ムンプス、アデノウイルス、ロタウイルス等
重症急性呼吸器症候群 (SARS) 対策
- 6 検査室から迅速に報告すべき情報とその報告方法
モニターすべき菌種、定期的に報告すべき情報、迅速に報告すべき情報、アウトブレイクを疑う時とは、検査室でしかできない疫学統計データと臨床への情報提供の在り方、診療科別の発症防止薬選択、治療薬選択、データベース化等
- 7 感染対策に向けた検査室の対応 ―自動化(LAS)、情報化(LIS)、迅速化(LRS)―
感染対策の要である標準化された検査の実施、感染対策に役立つ迅速検査の実施、感染対策に最低限必要な疫学統計情報と情報提供等
- 8 感染症治療における抗菌剤の使い方
呼吸器感染症 (RTI) ・尿路感染症 (UTI) ・術野感染症 (SSI) 等における発症阻止薬、治療薬の基本的使用法等
- 9 ウイルス感染対策
麻疹、風疹、水痘、ムンプス感染症の現状、雇用時抗体価測定とワクチン接種の重要性、対策の実践等
- 10 耐性菌検出患者への対応方法
耐性菌治療薬、隔離必要の有無、ガウンテクニック、病室消毒の是非等
- 11 総 括

別 記

院内感染対策講習会（医師、看護師、薬剤師）都道府県別受講地

開 催 地 区	対 象 都 道 府 県
	医 師 ・ 看 護 師 ・ 薬 剤 師
宮城（仙台区） 仙台市情報・産業プラザ 多目的ホール、 セミナールーム2	北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
東京（新宿区） 東京女子医科大学 弥生記念講堂、講義室	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、 富山県、山梨県、長野県、静岡県
愛知（名古屋市） 名古屋市立大学病院 新病棟三階大ホール、 講義室	石川県、福井県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、 兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、徳島県、 香川県、愛媛県、高知県
長崎（長崎市） 長崎大学医学部 記念講堂	山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、 鹿児島県、沖縄県

別 記

院内感染対策講習会（臨床検査技師）都道府県別受講地

開 催 地 区	対 象 都 道 府 県
	臨 床 検 査 技 師
宮城（仙台区） 東北大学医学部 長陵（ごんりょう）会館	北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、 新潟県、富山県、山梨県、長野県、静岡県
岡山（岡山市） 地方職員共済組合 岡山県職員会館 おかやま三光荘	石川県、福井県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、 兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、徳島県、 香川県、愛媛県、高知県、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、 大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県